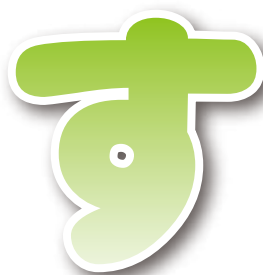




童話の里



議会だより

第121号

2016

8.15



## 夢の舞台を目指して

第98回全国高等学校野球選手権  
大分大会  
選手宣誓 玖珠美山高等学校  
佐野 雄大 主将（3年）

もくじ

|             |      |
|-------------|------|
| 6月議会で決まったこと | 2 P  |
| 委員会報告       | 4 P  |
| 修正動議        | 8 P  |
| 特別委員会報告     | 9 P  |
| 討論          | 11 P |
| 一般質問        | 12 P |
| 議案表決        | 13 P |
| 議会の活動報告     | 13 P |
| 議会改革推進委員会報告 | 14 P |
| I・Jターン者の声   | 16 P |

## 6月議会で決まったこと

開催日：6月3日～6月24日

(全)：全員賛成

(多)：賛成多数

### 議案 18件

| 議案番号   | 案 件 名                                                                                | 付託     | 採決月日  | 結果 |    |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|----|----|
| 議案第62号 | 専決処分の承認を求めることについて（その1）<br>玖珠町税条例等の一部を改正する条例について                                      | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第63号 | 専決処分の承認を求めることについて（その2）<br>玖珠町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について                                 | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第64号 | 専決処分の承認を求めることについて（その3）<br>玖珠町固定資産評価審査委員会条例及び行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例について | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第65号 | 専決処分の承認を求めることについて（その4）<br>玖珠町税特別措置条例の一部を改正する条例について                                   | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第66号 | 専決処分の承認を求めることについて（その5）<br>損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について                                   | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第67号 | 専決処分の承認を求めることについて（その6）<br>平成27年度玖珠町一般会計補正予算（第8号）                                     | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第68号 | 専決処分の承認を求めることについて（その7）<br>平成27年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）                          | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第69号 | 専決処分の承認を求めることについて（その8）<br>平成27年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算（第2号）                                 | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第70号 | 専決処分の承認を求めることについて（その9）<br>平成27年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）                             | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第71号 | 専決処分の承認を求めることについて（その10）<br>平成27年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）                              | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第72号 | 専決処分の承認を求めることについて（その11）<br>平成27年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）                           | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第73号 | 専決処分の承認を求めることについて（その12）<br>平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）                            | —      | 6月3日  | 全  | 承認 |
| 議案第74号 | 玖珠町国民健康保険税条例の一部改正について                                                                | 総務文教民生 | 6月24日 | 全  | 可決 |
| 議案第75号 | 玖珠町道の駅慈恩の滝くすの指定管理者の指定について                                                            | 産業建設まち | 6月24日 | 多  | 可決 |
| 議案第76号 | 平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第1号）<br>（平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第1号）に対する修正案を否決）                         | 総務文教民生 | 6月24日 | 多  | 可決 |
| 議案第77号 | 平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）                                                       | 総務文教民生 | 6月24日 | 全  | 可決 |
| 議案第78号 | 玖珠町特別職の常勤職員の給与に関する条例の一部改正について                                                        | —      | 6月24日 | 全  | 可決 |
| 議案第79号 | 日出生台演習場周辺博物館改修工事助成事業（仮称）<br>玖珠町立博物館改修工事の請負契約について                                     | —      | 6月24日 | 全  | 可決 |

## 請願 1 件

| 請願番号    | 陳 情 の 要 旨                                                     | 付託     | 採決月日     | 結果 |    |
|---------|---------------------------------------------------------------|--------|----------|----|----|
| 請願第 1 号 | 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書 | 総務文教民生 | 6 月 24 日 | 全  | 採択 |

## 意見書 1 件

| 発議番号    | 件 名                                                  | 議決月日     | 結果 |    |
|---------|------------------------------------------------------|----------|----|----|
| 発議第 1 号 | 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元および制度の拡充を求める意見書 | 6 月 24 日 | 全  | 可決 |

# 議会改革特別委員会を設置

今議会において議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例を含め多くの課題を掘り下げ審議をすることにしました。議会が住民に開かれ、住民と歩み、また執行機関と政策論争ができるように進めていきます。

議会改革の目的は、地域民主主義の実現と住民自治の創出を充実するために実施、またこの改革は、「効率的な議会」「自立した議会」「開かれた議会」の実現を目指すものです。

これからの審議として、「議会基本条例の制定」「議員発議の持ち方」「町民との意見交換」等を課題として進めていきます。





## 総務文教民生

平成28年第2回玖珠町議会定例会において、総務文教民生常任委員会に審査の付託を受けました議案3件、請願1件について、6月13日執行部出席のもと、全員で審査した結果を報告します。

審査に先立ち、議案第76号一般会計補正予算について、「森まちなみ情報発信施設」と「玖珠町道の駅慈恩の滝くす」の現地調査を行い、審査に入りました。

### 議案第74号

#### 玖珠町国民健康保険税条例の一部改正について

本案は、年々増加する保険給付費と、被保険者の減少による保険税収入の低下により生じる財源不足に対応し、また平成30年度の国民健康保険事業の広域化に向けて税率の改正を行い、国民健康保険財政の健全化を図るため提出されたものです。

#### 「質疑応答」

問 広域化になった場合、県下統一なのか。  
答 各市町村ごとに標準税率と納付額を県が示します。

#### 「全員賛成」

### 議案第76号

#### 平成28年度玖珠町一般会計補正予算(第1号)

本案は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ六千三百五十二万円を追加し、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ八十五億二千三百五十二万円とするものであり、主な内容は、農村地域防災減災事業（農道点検委託料）の追加、今後の自然災害に対応するための予備費、その他、行政運営における緊急性の高い必要経費について追加計上したものです。

#### 「質疑応答」

問 清水瀑園の木橋の架け替えについて、今回は大水が流れても流れないものを作るのか。  
答 文化財の名勝指定地域であり県の指示

により、今まで通り木橋でないと許可が出ません。

問 南部精米所整備事業の委託料の内容は。  
答 障害者就労支援施設利用のための、解体部分の設計費です。

問 森まちなみ情報発信施設の委託料の内容は。  
答 物件費については、7月からのプレオープンに必要な経費です、普通建設事業費は、施設の施工未実施箇所の設計委託料です。

問 委託料の物件費四十六万三千円の内容は。  
答 7、8、9月の土日、及び五の市でプレオープンするための人件費です。

問 農地費の農道点検委託料については、何処の農道か、また町道の点検・災害

復旧工事は町で行うのか。

答 農道について、15 m以上の橋梁が三箇所とトンネルが一箇所の手定です。町道については、県からの対応はありません。復旧工事については調査を先に行います。

「賛成多数」

#### 議案第77号

#### 平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

本案は既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ百五十四万一千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二十八億五千八万三千円とするものであり、主な内容は、平成30年度からの国保運営の広域化にともなう事務処理の準備のため、具体的には国保事業費納付金等算定標準システム対応のため、百五十四万円を計上し、財源については100%の国庫補助事業であります。

「全員賛成」

#### 請願第1号

少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書。

「全員賛成」



## 産業建設 まちづくり

平成28年第2回玖珠町議会定例会において、産業建設まちづくり常任委員会に審査の付託を受けました議案1件について6月14日執行部出席のもと、全員で審査した結果を報告します。

審査に先立ち、議案第75号「玖珠町道の駅慈恩の滝くすの指定管理者の指定について」と「森まちなみ情報発信施設」の現地調査を行い、審査に入りました。

### 議案第75号

#### 玖珠町道の駅慈恩の滝くすの指定管理者の指定について

本案は、玖珠町道の駅慈恩の滝くすの管理を行わせる指定管理者を、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき一般社団法人「くすみち」に指定するものです。

#### 「質疑応答」

問 指定管理者の公募を行ったのか。

答 公募は行っておりません。道の駅童話の里くすと同じ運営方針で、2号店という考えで運営致します。

問 公募は行わなかったということですが、公募を行わないメリットは何ですか。

答 「くすみち」は、一般社団法人でありますので、利益の追求のみではなく、役員への配当もなく雇用の場の確保や出荷者を中心に運営したいこの思いで

指定を考えました。

問 「くすみち」の2号店との位置づけですが、赤字が生じた場合は「くすみち」が対応を行うのですか。

答 2号店でありますので、「くすみち」の責任になります。

問 指定期間が短いがどうしてか。

答 道の駅童話の里くすの指定期間に合わせました。

問 今回は「くすみち」を指定管理にする議案でありますが、町直営等で管理する考えはありませんか。

答 現在のところありません。

問 町報で「くすみち」が指定管理者との掲載があったが、議会も承認していないのに問題はないのか。

答 町民からの問い合わせも多く、あくまで予定ということで掲載させていただ

きました。当然議会の承認が必要であります。

問 出荷できる地域は、山浦、北山田地区となっているが、他の地域（森・玖珠・八幡）は出荷できないのか、また、公

共施設であるのに町民全体が出荷できないのはなぜか。

答 山浦・北山田地区及び全出荷者に対して説明会を行いました。販売スペースが狭いため今回は山浦、北山田地区の人に

出荷していただくことに決まりました。今後農産物に不足が生じる場合は、出荷組合と協議を行いたいと思います。

問 情報発信施設としての方針が見えないがどのように取り組むのか。町主体で

取組むべきではないのか。

答 「道の駅童話の里くす」と同じように、

観光案内等について町と連携して情報発信する予定です。

問

地域おこし協力隊の人件費はどこが支払っているのか。道の駅ではどのような仕事をしているのか。

答

特別交付税の算定基礎となる経費であり、町が支払っています。現在、地域おこし協力隊は、農家での研修等に取り組みながら、野菜を栽培しております。また、道の駅に出荷し、直販の手伝いも行っております。

問

一般社団法人「くすみち」に委託するわけですが、理事長を町長が兼務しており、法的には問題ないとの説明だが検討の必要があると思います。

答

理事会のメンバーに出荷者がいないので、併せて検討を行う予定はあるのか。本会議の中でも質問がありましたので、検討いたします。

「賛成多数」



# 正議 修動

## 議案第76号にて修正動議を提出！

議案第76号平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第1号）の歳出（観光費）における森まちなみ情報発信施設の工事費を減額し、予算の一部を修正するものです。

### 【原案】

委託料 二十七万円 設計業務

委託料 四十六万三千円 施設管理運営費

工事請負費 三百五十四万円

施行内容

- ①庭園部外壁の補修
- ②外部空調機器等の目隠し
- ③建屋押入れ等の内部の張り替え
- ④照明器具の追加
- ⑤電話回線工事



### 【提出者】

小幡議員・松本議員

森まちなみ情報発信施設の工事費として、三百五十四万一千円を補正予算に計上していますが、すでに追加でトイレの改修や炊事場への入口を広くしてほしい旨の意見が出ています。今後も追加の予算要求が考えられる中でみだりに補正を重ねると当初予算の意義がなくなり、財政運営の一貫性が失われることとなります。今回は必要最小限にとどめ、再度関係団体と協議を行い必要・不必要を精査した上で次の議会に上程するのが本旨だと思います。本議会ではオープンに必要な電話回線の工事費八万四千円のみを補正予算として認め、残りの追加工事分についてはオープン以降に発生する課題を把握し、次の議会以降に補正予算として提案することが望ましいと考え、電話線工事を除く三百四十五万七千円を減額補正とすることを提案致します。

### 【修正議案に対する反対討論】

・高田議員

最終的な方向と地元の方々の意見を十分配慮し、この予算を認め外観をきちっとした上で、開館に向けてほしい。

・宿利議員

地元の人たちも一日も早いオープンを待っており、オープンする以上気にかかるものはしっかりと補修をして、気持ちよく迎える必要があると思いますので、原案に賛成します。

・廣澤議員

お客様相手の観光施設であるならば、お客様の満足を高める配慮とマイナスイメージを避けるリスク対策は当然のことであるから、補修工事は開設後ではなく開設前に実施すべきと判断し、原案に賛成討論とさせていただきます。

・松下議員

建物はできたものの既にオープンが遅れており、地元住民の方から不安の声も聞いております。このままオープンが滞ったり、また中途半端な状態でオープンすることはあつてはならないと考えます。よって原案に賛成します。

# 別会告 員報 特委報

## 基地対策

平成28年第1回玖珠町議会定例会において、基地対策特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件につきまして、5月27日、執行部出席のもと、特別委員会を開催しましたので、その結果を報告いたします。

日出生南部地区自治委員との意見交換会を、5月18日、日出生南部地区コミュニティセンターで開催しました。

意見交換会の中で、地元住民を代表しての意見・要望については、演習場に隣接する自治区ということで、特段の配慮をすべきではないかといった意見もあり、その旨を執行部へ伝えました。

意見・要望は、次のとおりです。

- ① 防犯灯の設置について
- ② 車谷小河内線に換わる道路の新設について
- ③ 防災無線の屋外拡声機の設置
- ④ 鳥獣被害対策
- ⑤ 周辺地利用者の福祉バス料金の改善、バス・タクシー券制度の見直しなどについて

今後、戦車道沿線地区特別協議会との意見交換会を行います。また、防衛省、九州防衛局、西部方面総監部への要望書の提出を行います。

### 「要望書の内容」

#### 【防衛省・九州防衛局】

- ・ 基地周辺対策経費の助成について
- ・ 基地周辺対策事業の充実強化について
- ・ 町道・県道の粉塵等の対策について
- ・ 移転補償の充実強化について
- ・ 日出生台演習場の米軍使用について
- ・ 玖珠駐屯地の隊員の増員について

#### 【西部方面総監】

- ・ 隊員の増員について
- ・ 演習場周辺地域の安全確保について
- ・ 一般公道における粉塵対策について
- ・ 自然環境保持に対する対策について
- ・ 道路の整備について



委員会としては、演習場周辺並びに基地問題について執行部とともに、問題解決に向けて努力することを確認し、本委員会は引き続き継続審査とすることに決しました。

## 中学校統合

平成28年第1回玖珠町議会定例会において、中学校統合特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件につきまして、5月17日執行部出席のもと、特別委員会を開催しましたので、その結果を報告いたします。

平成28年5月17日執行部出席のもと、特別

別委員会を開催し、新中学校の制服、校舎の配置計画、校舎棟・アリーナ棟・メディア棟のデザイン、総事業費の説明を受けました。

主な質疑応答は次の通りです。

問 エレベーターの位置が変更になった理

由は何か？

答 生徒の出入り口を変更したことにより、エレベーターの位置を変更したものです。

問 男子トイレも全部個室で検討するとい

うことだったが、変更はないか？

答 検討しましたが、スペースが取れず一般的な小便器の形になりました。ただし、大便器については洋式と和式を設置します。

問 森中学校を第2グラウンドとして使う

ことはないので？

答 原則新中学校のグラウンドで部活の屋

外競技は共存してもらおうと考えています。大会前については、スクールバスを使って運動公園や空きグラウンドに行くことを想定していますので、現時点での利用は考えていません。

問 スクールバスの購入金額が24人乗りと

26人乗りでは、四十万円の差しかないが、26人乗りを購入した方が良いのではないか？

答 今後、検討していきます。

問 当初説明を受けた平成27年1月の見積

金額からどのように変わったのか？

答 大規模改修の概算事業費は外溝、運動場、駐車場などを除き十八億二千八百万円と説明しております。今回の基本設計金額を当時と同じ項目のみで積算

すると、八千五百万円ほどの増になり

ます。

これは、校舎の東側に通路を新設したことや中庭に図書館と多目的スペースを設けるなど、施設部会の協議の中で校舎の利便性を高めたことによる増額です。

問 労務単価や資材費が震災関係やオリン

ピックで高騰することが考えられるが、どのようにとらえているのか？

答 現時点では事業費にどの程度影響する

か不明ですが、多くて10%少なければ3%ほど上昇するのではないかと推測しております。

問 県道からの進入路については、通学時

間帯に交通の混雑が予想されるが、信号機が必要ではないか？

答 今後、警察等と協議したいと考えてい

ます。

問 スクールバスが8台ということだが、  
運転手の確保は早めに進めた方がよい  
のではないか？

答 このえ緑陽中学校の状況をみても運  
転手の確保が課題だと認識しています。  
取り急ぎ協議をしていきたいと考えて  
います。

中学校統合特別委員会の存続・廃止につ  
いて協議を致しました。その結果、新中学  
校校舎整備が大規模改修と決定され、校名  
も決まるなど、開校に向かっている推進段階  
にあることから中学校統合特別委員会は今  
報告をもって終了すること致しました。



## 討 論

### 議案第75号に対して反対！

本案は、玖珠町道の駅慈恩の滝くすの管理を行わせる指定  
管理者を、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき  
一般社団法人くすみちに指定するものです。

（産業建設まちづくり常任委員会では賛成多数で可決）

### 「反対討論」大野議員

を厳しくチェックする立場です。

指定管理者制度の大きな目的は、「民間  
の柔軟な発想と手法、創意工夫、効率的な  
運用、コスト削減、等々で住民サービスを  
向上させること」この目的を達成するため  
に、市町村が指定管理者を指定すること  
です。総務省の通達によれば、「指定管理者  
の指定に当たっては、公平を期するために、  
幅広く複数の申請者から事業計画書を提出  
させることが望ましい」また、管理運営に  
当たって「指定管理者は、業務の実施状況、  
利用状況、収入・経費の収支状況など事業  
報告を町長に提出しなければならない」そ  
の上、町長は、管理監督者であり、万一の  
場合は指定管理者に対し指定の取り消しの  
権限も与えられており、町長は指定管理者

採決の結果は賛成10名、反対3名となり可  
決となりました。



松下 善法

防災対策について!!

問い

災害に対する備え、防災対策を高める取り組みについて町長の考えを伺う。

答え（朝倉町長）

今回の地震で、別府湾万年山断層帯の活断層が改めて認識され、今後においては、南海トラフ巨大地震も予想されており、地震に対する防災対策について、町民の方々も強く感じられたことと、思っております。今回の地震では、体制面では対応できたと考えておりますが、これまでの地震に対する知識の普及、啓発については、十分であったとは言えません。幸いに今回現珠町では、人的被害を含め甚大な被害はありませんでしたが、今後においては、危機管理体制には、予防と危機的状況に陥ったときの2つの対処の方法があると思いますが、今回においては、予防の観点から、豪雨災害、

台風災害に加え、地震に対する備え、防災知識の普及、啓発活動、広報体制等を整備していかなければならないと考えております。あらゆる機関と連携をとりながら、今後取り組みを進めていきたいと思っております。

男女共同参画社会について!!

問い

男女共同参画社会について、町職員の男女比率と管理職の男女比率について伺う。

答え（麻生総務課長）

町職員の男女比率につきまして、は、出向職員などを含む本年4月1日現在で、合計192名中、男性134名、女性58名となっており、男女比は、男性69・8%、女性30・2%となっております。また、管理職の男女比率ですが、出向職員を含め、19名おります。その男女比率は、男性100%です。\*女性活躍推進法も昨年可決されており、本町も指導的地位に女性占める割合を30%に近づけるよう検討願います。

その他の質問

一、罹災証明書等、災害発生時の手続き対策について

一、ハイトスピーチについて



松本真由美

熊本・大分地震から学ぶ本町の地震対策について!!

問い

地震情報や避難所及び福祉避難所開設の住民伝達を伺う。

答え（藤林環境防災課長・江藤福祉保健課長）

気象庁より防災行政無線に緊急地震速報が流れなかった。地震発生後4時までの間、5回余震や避難所の開設について放送した。福祉避難所は開設していないが、7施設で協定を結んでいます。避難所ではケア目的で保健師等を配置しました。

問い

深夜の発生、屋外拡声器の必要性を痛感、増設を伺う。

答え（藤林環境防災課長）

全町網羅は追加24基が必要で、1基約五百万円かかる。耐用年数も経過している。また、アナログ方式からのシステム更新を調査検討中です。

問い

一般建築物の耐震診断や改修の推進を伺う。

答え（梅木建設水道課長）

耐震診断事業では、昭和56年5月以前に建築された木造一戸建住宅が対象、一定の基準を満たせば経費の3分の2以内（上限診断三万円、改修八万円）。啓発活動を含め耐震化の推進をしていく。

中学校統合にともなう生徒の就学支援対策!!

問い

制服、カバン、体操着等援助はできないか。また、「中一ギャップ」対策を伺う。

答え（長尾教育総務課長）

現時点では、特別な支援は考えていない。開校日決定のため、現在の小学生五・六年生は「新中学校」指定の制服等を購入。「中一ギャップ」対策は、全学年同時統合のため、配慮が必要。六年生の修学旅行等で合同交流を図っていく。

その他の質問

一、健康診査の内容充実及び、がん検診の受診率向上対策について



中川 英則

### 町長（理事長）の 権限について!!

問

朝倉町長は、玖珠町道の駅童話の里くすに電話をし、直ぐに現金で四十九万円を町長室に持って来るように命令したことは事実ですか。また、町長室で現金四十九万円を受け取ったのは事実ですか。

答（朝倉町長）

町長室で間違いはないと思う。そして・・・間違いはないと思います。

問

受け取ったなら領収書を渡したと思いますが、誰の名前で領収書を切ったのですか。

答（朝倉町長）

これは、私の名前で買ったんじゃないです。家内の名前で買っています。

家内の名前で領収書を切って、お金は家内に渡しています。

問

奥様の絵画を町長が理事長をしている道の駅に売りつけるのは、地位の利用になりませんか。

答（朝倉町長）

私は、理事会で話し合いをしたので地位利用には値しないと思います。（町長は議会最終日に理事会ではなく、私と総務課長、道の駅支配人とで話し合った。と訂正した）

問

町長の家で不用になったから町長が理事長である道の駅に売りつけたのではないですか。

答（朝倉町長）

昨年の春、いい絵だと思い五十万円で購入しました。今年の春、五十万円で購入した絵を五十万円でするのは問題ですから、自分は一万円、身を切つて絵を四十九万円道の駅に買ってもらいました。

\*一万円安くしたから良いというものではなく、奥様の絵画を町長（道の駅理事長）の地位を利用して、玖珠町道の駅童話の里くすへ売る行為が地位利用したものである、倫理の道を踏み外していると思います。

その他の質問

一、玖珠町の経常収支比率について  
一、玖珠町道の駅童話の里くす（一般社団法人くすみち）の運営体制について

## ■第2回定例会 議案表決一覧表（抜粋）

○：賛成 ×：反対

| 議案   | 結果 | 松下 | 大野 | 小幡 | 松本 | 中尾 | 中川 | 廣澤 | 宿利 | 石井 | 河野 | 高田 | 藤本 | 繁田 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 第74号 | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 第75号 | 可決 | ○  | ×  | ×  | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 第76号 | 可決 | ○  | ×  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 第77号 | 可決 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

※議案につきましては、2ページに記載しています。

### △議会の活動報告▽

去る4月16日に発生した「熊本地震」の災害調査を4月20日に実施し、伐株山山頂付近の亀裂（ひび割れ）と山浦地区の県道花香線で発生した落石の状況を確認し、執行部へ対応状況の報告を求めました。



# 議会改革推進委員会報告

地域意見交換会を古後地区、日出地区、山浦地区で開催し、テーマを「中学校跡地の利用」「まちづくり（地域）」に絞り、ワークショップ方式で意見交換を行い貴重な意見を頂きました。

主な意見として

「中学校跡地の利用」では、

都市との交流施設、農産物の加工所、福祉・介護施設、企業誘致の工場、調理室を活用するなどの意見を頂きました。

「まちづくり（地域）」では、

道路、施設の整備、観光資源の発掘、観光地のPR、災害対策、空き家対策、鳥獣害対策、子育て支援、交通手段など沢山の要望がありました。



【意見要望の取り扱いについて】

今回、頂いた意見と残り4中学校地区の意見については、取りまとめで執行部に提案するとともに、議員が代表して一般質問の中で執行部に問いかけを行い、問題提起と政策への反映を促していけるよう努めてまいります。また、各地で頂いた意見の進捗を広報等で報告できるよう対応します。

【次回の意見交換会について】

残り4中学校地区（森、塚脇、北山田、八幡）については、秋に開催予定です。多数の方々のご参加をお願いします。

●第1回 議会議員との意見交換会  
 会場 古後生活改善センター  
 日時 平成28年4月15日（金）  
 19時30分～  
 参加者 25名



●第2回 議会議員との意見交換会  
 会場 日出生北部  
 コミュニティーセンター  
 日時 平成28年4月27日（水）  
 19時30分～  
 参加者 7名



●第3回 議会議員との意見交換会  
 会場 杉河内小学校  
 日時 平成28年5月8日（木）  
 19時30分～  
 参加者 17名



## Guilty Leather Factory (ギルティーレザーファクトリー)

玖珠町大字塚脇260 石田ビル1F  
 代 表 江藤 健司  
 電 話 72-6679 (FAX兼用)  
 定 休 日 水曜日  
 営業時間 10時～19時  
 URL : www.guilty-lf.jp



### 【玖珠町に住んで思うこと】

九重町松木で生まれ育ち、広島県で革の修業をしたのち、玖珠町で起業と共に生活を始めて14年になります。

都会に憧れた時期もありましたが、玖珠に帰郷し今まで無かった環境を作ろうと思った、日々楽しみながら模索しています。

インターネット環境の整備や流通の良さで、地方に不便さをさほど感じていません。むしろホームページ等を活用し、全国からオーダーを受け、四季を感じながら作品づくりにうち込めるとても良い環境だと思っています。各方面へのアクセスも1時間圏内程で自然も豊富、商業施設も通常の生活には特に不自由なく子育てもしやすい環境です。

年代によって生活の中で感じることや求める物は違っていますが、30代の自分がやるべきことを精一杯楽しみながら態度で示したいと思っています。

### 【玖珠町に望むこと】

九重町に住んでいた頃と現在玖珠町に住んでいて感じる事があります。

近隣に有名な観光地の多い玖珠町。九重町に住んでいる頃は買い物や遊び、お酒を飲みに行くのが玖珠町でした。

周りの市町村に並ぶ様な観光の町づくりよりも、生活に密着した町づくりが良いのではと感じています。

童話の里のイメージ作りを昔から進めていますが、日々の生活の中で童話の里のイメージは全く無く、年に1回の童話祭のみで、町としての統一感が正直感じられません。あれもこれも増やすのではなく、今ある伐株山や機関庫等をよりクオリティーの高い観光地に整備し、住んでいる人たちが自信をもって町外の人たちに紹介できる町づくりを目指してもらいたいです。

また、自分で起業する若者が少なく感じています。資金面や店舗面で、行政側からのサポートがあると元氣のある新しい発想力の若者達が起業し、そこから町の活性化にもつながるのではないかと思います。UターンやJターンしやすく帰ってきて住みたいと思う町づくりは、その年代の意見を積極的に取り入れる事が必要ではないかと感じます。

自分のやりたい事で生活が出来ているこの環境のある玖珠町に感謝しながら、出来る範囲で地域に貢献をさせて頂いています。



6月議会の傍聴者数は、  
 33人です。  
 議会の傍聴におこしください。  
 次回の定例会は9月です。

### 「議会広報編集委員会」

|     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 中川 英則 |
| 編集長 | 小幡 幸範 |
| 委員  | 松下 善法 |
| 委員  | 大野 元秀 |
| 委員  | 松本真由美 |
| 委員  | 中尾 拓  |
| 委員  | 石井 龍文 |

### 編集後記

夏の夜を虫の声と団扇で過ごすのが風情でした。地球温暖化のせいでしょうか、扇風機でも間に合わず冷風機を入れなければ夜は過ごせません。

議会では、定例会があるたびに熱風が吹き荒れ、活気の日々となっています。これも地球温暖化のせいでしょうか？